

公益社団法人 第3回理事会・第3回社員総会 議決

平成24年度

事業報告書

平成24年11月12日から

平成25年3月31日まで

公益社団法人 北之台雅楽アンサンブル

【基本方針】

- (1) 公益目的事業Ⅰ—国内雅楽演奏会等の開催
- (2) 公益目的事業Ⅱ—海外雅楽公演等の開催
- (3) 公益目的事業Ⅲ—教育機関等における雅楽紹介
- (4) 管理・広報部門の充実（法人活動）

具体的事業報告は以下の通りである。

【具体的事業報告】

(1) 公益目的事業Ⅰ—国内雅楽演奏会等の開催

[公益目的事業Ⅰ－1]

登別市『聴いて触れる はじめての雅楽』演奏会

本公演は地元登別市有志による実行委員会発足以来2年の歳月をかけ、北海道助成交付金事業として、胆振総合振興局、登別市、登別教育委員会、登別市文化・スポーツ振興財団、登別市商工会議所、登別市観光協会、登別市文化協会の全面的な協力の下、文字通り登別市で初めて行われた雅楽の演奏会である当日は胆振総合振興局・石本みずえ副局長や登別市・小笠原春一市長の挨拶を始め、堀井学衆議院議員の祝電も読まれるなど、初めての雅楽公演への期待の大きさが感じられる演奏会となった。

日時：平成25年3月16日（土）9：00～15：00

場所：登別市民会館大ホール（北海道・登別市）

主催：はじめての雅楽実行委員会

助成：北海道交付助成事業認定

後援：登別市、登別教育委員会、登別市文化・スポーツ振興財団

登別市商工会議所、登別市観光協会、登別市文化協会

参加人数：450名（収容数600名）

内容：午前：楽器体験教室（明日中等教育学校、青嶺高等学校生徒対象）

午後：管絃「平調音取」「越殿楽」「楽器紹介」「陪臚」

舞楽「迦陵頻」「甘州」

反響：

- ・ 「国内外を舞台に広くご活躍されている北之台雅楽アンサンブルの

皆様の公演を北海道の一地方都市で開催できたことは大変光栄なことです。私どもにとって文字どおり初めての雅楽でありましたが、鳴りやまない多くの拍手がその素晴らしさを物語っていたと思います。これも北之台雅楽アンサンブルの皆さまのご理解とご協力の賜物であると考えています。皆さんのますますのご活躍とご健勝、また登別の地で再度演奏会が開催できますことを心から祈念致しております。」

(登別市長 小笠原春一)

- ・ 「演奏会、素晴らしかったです。本当に感動しました。月曜に皆で、話が盛り上がりました。文化財団の方に再度検討するよう伝えました。お笑いの方を呼ぶのも結構だが、世の風潮に流される事なく、文化の香り高いものを。その為に財団があるのだからと。実行委員と組むとできますね。次を期待しています。」

(登別市教育長 武田 博)

- ・ 「大ホールでの演奏に圧巻されました。越殿楽など、音楽の授業中に聞いたことのある雅楽の音色が、目の前で聞くことができ、独特のリズムや調子に心を打たれたからです。また、舞楽の優雅な舞にも魅了されました。時が経つのを忘れてしまい、あっという間の鑑賞でした。また、皆さまの演奏を聞かせていただきたいです。」

(登別明月中等教育学校 合奏部部长 志田絆)

- ・ 「演奏会前の楽器体験では、初めて見る楽器ばかりでした。私はクラリネットを吹きますが、雅楽の楽器のなかではダブルリードの箏箏が一番吹きやすく、音を出すことができました。演奏では、楽器体験をしたおかげで、それぞれの楽器の音の特徴や役割を目と耳で確かめることが出来ました。また、舞楽の衣装の華やかさと優雅で独特な舞に目を奪われました。このような素晴らしい体験をさせていただきとても感謝しています。」

(登別青嶺高等学校2年 竹中友菜)

報道等：

- ・ 室蘭民報 3月18日朝刊
- ・ 北海道新聞 3月18日朝刊

[公益目的事業Ⅰ－2]

第二回『雅楽と国際文化交流』講演会

「雅楽と国際文化交流」をテーマに、広く国の内外の知識人を講師としてお招きしての第二回目の講演会事業を実施した。講師は、第一回目に引き続き、元・在ルクセンブルグ日本国参事官八角幸雄氏をお招きした。アフリカ、欧州

における経済面及び文化面における大使館活動についてのご講演は、大好評であった。

本事業は、在日モロッコ王国大使館アールール特命全権大使ご夫妻の格別のご支援のもと実施された。八角氏夫人によるモロッコ料理レシピの紹介・試食、ミントティー実演、モロッコのお菓子、ワインを交えてのレセプションを通し、モロッコ日本両国の友好親善交流に大いに役立った事業となった。

当日は、森英介衆議院議員、横田淳外務省経済外交担当大使、引原毅外務省欧州局参事官、モロッコ王国大使館ラフシン・ラハムニ公使参事官はじめ多くのご来賓臨席のもと行われた。

日時：平成25年3月9日（土）14：00～17：00

場所：十字屋ホール（東京、銀座）

主催：公益社団法人 北之台雅楽アンサンブル

後援：モロッコ王国大使館

協賛：特定非営利法人 日本古典芸能雅楽普及会

参加人数：100名（収容数100名）

内容：

- ① 雅楽紹介：管絃「双調音取」「胡飲酒破」、舞楽「甘州」
- ② 講演：「アフリカにおける大使館業務とヨーロッパにおける文化交流」
（講師：八角幸雄元在ルクセンブルグ日本国大使館参事官）
- ③ モロッコ料理レシピ紹介（講師：八角久子）、ミントティーの実演
- ④ 試食・レセプション

（2）公益目的事業Ⅱ—海外雅楽公演等の開催

〔公益目的事業Ⅱ〕

2012シドニー祭りフェスティバル雅楽演奏会

本事業は、日本文化の紹介および日豪両国の親睦と交流を図ることを目的として開催された「祭り in Sydney 2012」からの招聘事業として実施された。

2013年は、日豪観光交流50周年を迎えることから、今年はJapan Expoと連携して日豪観光交流年2013の実現に向けた大規模な訪日観光促進イベントとなった。会場も従来のPalm Groveから、ダーリングハーバー最大のイベント広場であるTumbalong Parkに移り、大きなステージでの演奏会となった。

日時：平成24年12月15日（土）10時～20時

場所：Tumbalong Park, Darling Harbour, Sydney

主催：祭り実行委員会

共催：在シドニー日本国総領事館

シドニー日本クラブ

シドニー日本人会

シドニー日本商工会議所

国際国流基金シドニー文化センター

日本政府観光局シドニー事務所

自治体国際化協会シドニー事務所

日本貿易振興機構シドニー事務所

入場数：10,000名（収容数：15,000名）

演目：左方舞楽「迦陵頻」

反響：今年は、念願の舞楽を演奏することができ、一層深みのある公演となった。実行委員長からもお礼を言われ、舞が素敵でした等の反響があった。また、東北大震災復興のチャリティーへの出演依頼があった。

（3）公益目的事業Ⅲ—教育機関等における雅楽紹介

〔公益目的事業Ⅲ—1〕

昭和女子大学雅楽演奏会

人見記念講堂は、日本のクラシックの殿堂として、多くの著名な演奏家に利用されてきた由緒あるホールであり、当アンサンブルの公益化初の公演事業に相応しい行事となった。本事業は、平成24年アメリカ・ボストン公演開催に当ってご尽力いただいたボストン昭和・元理事長人見偕子先生のご仲介をいただいで実現した。

具体的には、昭和女子大学主催の文化研究講座として企画され、同大学の在学生及び卒業生、教職員を中心に参加があり、広く一般にも公開された。今回の演奏に当っては、宮本卯之助商店より左右の大太鼓、大鉦鼓を借り、当アンサンブルとしても初めての正式な舞台設営となった。

日時：平成24年11月15日（木）

場所：昭和女子大学 人見記念講堂

主催：学校法人 昭和女子大学

参加人数：1,000名（収容数1,500名）

内容：管絃「楽器紹介」「双調音取」「胡飲酒破」

舞楽 左方舞楽「迦陵頻」

左方舞楽「甘州」

国風歌舞「浦安の舞」

[公益目的事業Ⅲ－2]

第8回明治大学父母交流会雅楽演奏会

本事業は、明治大学父母交流会からの招聘を受けて実現した。交流会全体としては、3,000名を超える来場者があり、学生達によるクラシック演奏、呈茶コーナー、マジックショー、明治大学名物の応援団・チアガールによる演技の披露等、盛り沢山のプログラムであった。

今回、交流会としては、初めての雅楽演奏会となり、第二回目が平成25年11月に予定されている。

日時：平成24年11月18日（日）

場所：明治大学リバティールホール

主催：明治大学父母交流会

参加人数：450名（収容数600名）

内容：管絃「楽器紹介」「双調音取」「胡飲酒破」

舞楽 左方舞楽「甘州」

反響：

- ・ 参加者の多くは、雅楽を初めて聞く方が多く、親切な楽器の紹介があり、とても興味深く聴くことができたとの声が多かった。
- ・ 日本が世界に誇る素晴らしい古典芸術を鑑賞することができたことが、貴重な経験となったとの感想もあった。

[公益目的事業Ⅲ－3]

いすみ市立国吉中学校雅楽鑑賞会

当アンサンブルは、長年にわたり、地元小中学校よりの招聘を受け、「雅楽」を通しての青少年の情操教育及び日本伝統文化の理解促進を願いに、雅楽鑑賞会、雅楽体験教室を実施している。こうした地道な活動を通し、日本の伝統文化である雅楽への興味が高かまっているとの声をいただいた。

日時：平成24年12月10日（月）11時30分～14時30分

場所：いすみ市立国吉中学校体育館

主催：いすみ市立国吉中学校

入場数：177名（全校生徒対象）

演目：「楽器紹介」

管絃「平調音取」「越殿楽」

左方舞楽「迦陵頻」

[公益目的事業Ⅲ－4]

いすみ市立中根小学校雅楽体験教室

日時：平成25年3月5日（火）10時～12時30分

場所：いすみ市立中根小学校体育館

主催：いすみ市立中根小学校

入場数：200名（全校生徒対象）

演目：「楽器紹介」

管絃「平調音取」「越殿楽」

左方舞楽「迦陵頻」

体験教室（5、6年生対象－45名参加）

内容：

- ・はじめに「6年生を送る会」があり、その後、音楽の授業で習得した越殿楽今様が6年生児童によって演奏された。雅楽演奏の雰囲気づくりに効果があった。
- ・生徒は、管絃の平調音取と越殿楽、左方舞楽の迦陵頻を鑑賞し、その後5、6年生（45名）が実際に楽器に触れる体験学習を行った。
- ・体験学習に参加した児童からは、「音が出た」「鳴った」などの声が聞かれ、初めて触れる雅楽の楽器に興味津々の様子が見られた。

[公益目的事業－共通]

雅楽関係備品の購入

品目：舞楽青海波装束および楽所幕

目的：

- ① 舞楽青海波装束 —平成25年10月開催予定の米国東海岸大学公演の際の演目である舞楽「青海波」上演のため。
- ② 楽所幕（幅30m）—当アンサンブル公益法人認定後初の演奏会とな

った平成 24 年 11 月開催の昭和女子大学（人見記念講堂）演奏会に際し、大太鼓・大鉦鼓を設えた。本格的な舞台装備を演出するため、当楽所幕を購入。今後の国内外の演奏会に活用していく。

（4） 管理・広報部門の充実（法人活動）

① 広報活動

- a. 公益化に伴うホームページ改訂
- b. 紹介パンフレットの各国語作成（海外用）

② 事務機能の充実

- a. 定款による業務遂行のための内部充実
- b. 経理業務の委託

以 上